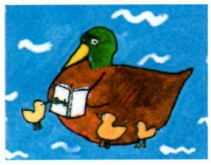
佐々(さざ)町立図書館

図書館だより

平成30年1月号
第43号
TEL(0956)41－1800



新年あけましておめでとうございます。昨年は、多くのみなさまにご来館いただきありがとうございました。今年も気軽にお越しいただき、また、ご期待にそえるよう利用しやすい環境づくりを進め、より良い図書館を目指して頑張っていきます。さて、１月は寒に入る月で、寒さが１年でも最も厳しい時期でもあります。こんな時、ぬくもりのある図書館でちがった冬を過ごしてみませんか。

☆図書館利用のご案内

○図書館は無料で利用できます。開館時間は、10 時から 18 時までです。(金曜日のみ 20 時まで)

○休館日は、毎週月曜日と年末年始、館内整理日などです。月曜日と祝日が重なった場合は開館し、次の平日が振替休館となります。

○利用者カードで、本・雑誌・ＣＤブック・カセットブックを借りたり、ＤＶＤを観たり、ＣＤを聴いたりできます。

○利用者カードは、どなたでも作ることができます。(住民登録地の指定は有ります)
申込用紙に記入して、本人確認ができるもの（保険証または運転免許証など）を添えて、カウンターへ提出してください。

☆貸出４００万冊達成！

１２月２日（土）に、開館から１８年８ヶ月で、貸出冊数が４００万冊を突破しました。
４００万冊目の貸出者は、佐々町の山本凜花（やまもとりんか）さん（８歳）で、花束と記念品を贈呈し、認定証をお渡ししました。山本さん親子は、「毎週借りに来るのが楽しみです。これからもたくさん本を読みたいです。」と感想を寄せられました。

・11月の利用状況　貸出冊数:11,996冊　入館者数:9,897人

■は休館日　＊は読み聞かせ　◎佐々っ子　☆図書館講座

１月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6＊
◎7	8	9	10	11＊	12	13＊
14	15	16	17	18＊	19	20＊
21	☆22	23	24	25	26	27＊
28	29	30	31			

「貸出400万冊達成!!」おめでとう☆

佐々町内在住・山本凜花ちゃん

今月も新しい本が入りました!! 他にもたくさん入荷しています。
お探しの本がありましたら、お気軽に職員へお尋ねください。

《一般書》

○ぼくせん ―幕末相撲異聞―／木村　忠啓 著／朝日新聞出版

時は幕末、勧進相撲で禁じ手を使い角界追放となった三峰山岩蔵。進退窮まった彼は、元行の式守庄吉らとともに「観客に見せる」格闘技を立ち上げる。それは「ぼくせん」と名付けられ･･･。

○キラキラ共和国／小川　糸 著／幻冬舎

夫からの詫び状、憧れの文豪からの葉書、大切な人への最後の手紙･･･。伝えたい思い、聞きたかった言葉、承ります。鎌倉を舞台にした代書屋の物語。「ツバキ文具店」の続編。
『小説幻冬』連載を単行本化。

《児童書》

○つくえの下のとおい国／石井　睦美 著／にしざか　ひろみ 絵／講談社

おじいちゃんの書斎の机は「トホウ・モナイ国」とつながっていた！幼い姉妹マナとリオが、おかしな生き物たちとくりひろげる、なつかしくて新しいファンタジー童話。

○１００年の木の下で／杉本　りえ 著／佐竹　美保 画／ポプラ社

友人関係に悩んでいた６年生の千尋。自由奔放に見えて、苦手だった祖母と過ごした数日間で、先祖たちの息遣いを感じ、彼女自身が変わっていく-。立山連峰と栗の木に見守られて続いていく、ある家族の 100 年の物語。

《絵本》

○おぞうにくらべ／宮野　聡子 作／講談社

お正月、おばあちゃんの家へ行ったきみちゃんは、いろいろなお雑煮にであいました。お友達のどの家にも、大切な味があったのです。行事（お正月）と食べ物（お雑煮）のよみきかせ絵本。見返しにお雑煮のイラストあり。

○チューリップ／荒井　真紀 作／小学館

秋になったら、チューリップの球根を植えましょう。冷たい冬を土の中で過ごして、春、芽を出します。土のなかで球根は、どうなっているのでしょうか？やさしい心を育む科学絵本。

（©ＴＲＣ）

毎月、発行される 「佐々町広報誌」をカセットテープに朗読をして貸出をしております。
目が不自由な方だけでなく、家事をしながら作業の合間になど、気軽に聞くことができます。
どうぞ、ご利用ください。（詳しくは、カウンターにて、お尋ねください）

● 今月の特設コーナーのご案内 ●

カウンター前　：「時代小説が面白い！」
カウンター横　：「紙のアート」
学習コーナー前　：「冬・満喫フェアー」

*** 特設コーナーの本も貸出ができますので、ご利用ください ***